

議事録	会議名	第 6 回 駒込中学校の建て替え等を考える会
議 題	1	開会
	2	第 3 回グループワーク
	3	その他
日 時	令和 8 年 5 月 19 日（火） 18：00～20：00	
場 所	駒込中学校 図書館	
出席者数	小川文幸会長（駒込中学校 PTA 会長）、他委員 13 名 傍聴人 2 名 事務局 コンサルタント（5 名） 区職員（5 名）	
会 議 内 容（要 旨）		
<会の概要> ・ 開会 ・ あいさつ ・ 委員の紹介と事務局体制について ・ 全体スケジュールについて ・ 第 3 回グループワーク ～学校の配置案の検討と導入機能をイメージしよう～ ・ 前回グループワークの振り返り ・ 配置案について ・ 本日のグループワークについて ・ 全体共有&意見交換 ・ その他 ・ 次回考える会の日程について <委員の紹介と事務局体制について（資料 1）> ・ 事務局から新任委員の紹介、事務局体制変更の紹介、コンサルタントの紹介をした。 <全体スケジュール（資料 2）> ・ 事務局から令和 8 年度全体スケジュールについて説明した。年内に区長へ提言書を提出予定。 <前回のグループワーク振り返り（資料 3）> ・ 事務局から第 5 回考える会のグループワークで出された、「建替えで重視したいこと・大切にしたいこと」に関する主な意見を報告した。 <配置案について（資料 4）> ・ 事務局から「駒込中学校の建替え条件（再掲）」を説明後、配置案 3 案（A 案、B 案、C 案）を提示、説明した（模型使用）。		

＜グループワーク（資料 4）＞

- ・ 3 グループに分かれ、案（A 案、B 案、C 案）ごとに時間を区切り、「期待や懸念」「メリットやデメリット」を話し合いをした。
- ・ その上で、案ごとに配慮してほしいことや付帯条件に付いても確認をした。

《全体共有での意見概要》

A 案

- ・ 校舎も校庭も現状と大きく変わらない印象。長い動線は生徒に負担に思う。
- ・ 中央にオープンスペースを設置し、あわせて真ん中に主となる出入口をすることで、移動の負担を軽減。中央にオープンスペースを設置することが異なる学年の交流も進みやすい。
- ・ 北側をセットバックし 4 階にするなど検討してほしい。
- ・ 近隣（プラウド）への影響は最小限で済む。 など

B 案

- ・ 生徒のことを第一に考えるのであれば、良い案ではないか。
- ・ 但し、校舎は圧迫感があり、近隣（プラウド）への影響がある。植栽等を植える、一部区道をセットバックするなど検討し、対策を練る必要がある。
- ・ 校門から校舎出入口まで距離が確保でき、樹木等を活用してシンボルロードの整備が可能ではないか。
- ・ 緊急車両が出入りできるよう、また災害時に駐車できるようなスペースも確保してほしい。 など

C 案

- ・ 生徒にとっては、校庭・トラックの長さ等が優位だが、B 案同様近隣への圧迫感がある。窓を減らす、プラウド側に特別教室等を配置するなどし、圧迫感を緩和することも検討できないか。
- ・ 現状と配置が逆になるので近隣への影響が心配。騒音問題も出てくるだろう。
- ・ 正門位置は開放的で有効である。イベント時も利用しやすい。
- ・ テニスコートの場所は多目的利用できるように検討し、屋上にテニスコートを配置するなど工夫。
- ・ プールが屋上設置の場合、プライバシー・暑さ対策で屋根は必須であるが、室内に配置できないか。もしくは、小学校との共用・地域民間施設の利用等の選択肢も検討してほしい。
- ・ 既存の私道を災害時避難通路として活用することで近隣住民の避難利便向上の可能性を検討してほしい。 など

全体

- ・ 豊島区として、中学校にプールを整備する必要があるかを次回示してほしい。
- ・ 既存樹木の保存にはこだわらなくてよい。

以上

次回日程

第 7 回考える会

2026 年 7 月下旬を予定